

## コースの主な見どころ

**1 火の見櫓・小幡北消防団詰所** 毎月消防団の定例会を実施し、市民消防隊の訓練、詰所内に保管された資機材の手入れ、火災予防広報等の活動を実施している。以前は、半鐘で火災等を地域住民に知らせていた。災害の状況が伝わるよう、状況ごとに決まった打ち方をした。



**2 龍泉寺** 山号:松洞山、院号:大行院、宗派:天台宗、本尊:馬頭観音菩薩。伝教大師、弘法大師の開基とされ、尾張四観音の一つ。仁王門と木造地藏菩薩は、国の重要文化財に指定されており、地藏菩薩は、多数の円空仏とともに宝物館で展示公開されている。



**3 えきしんよけ 疫神除** 吉根の氏神である八幡神社では、毎年8月に行われる夏越祭・雲霞祭の折に、疫病と厄病除け祈願のため「疫神除」のお札を竹の先端に挿し、ムラ境の入口左側4カ所(吉根橋のたもと、志段味西小学校の南、東尾張病院の北、チベット佛教寺院の北)に立てている。



**4 チベット佛教寺院 強巴林** 強巴林は、衆生済度(しゆじゆうさいど)を本願とする釈迦如来をご本尊としてお祭りする寺院。異国情緒たっぴりの強巴林は、日本初のチベット佛教寺院である。  
※衆生済度:人間の「苦」に向かい合い、その原因を深く探求することで、そこから解放へ導こうとすること。



**5 八幡神社** 創建年は不詳。古くは現在地より北東約1kmの八幡ヶ嶺の頂に鎮座されていた。参拝の利便のため、現在地より北西約500mの山沖に遷座されたが、低地のため庄内川の氾濫により度々洪水に見舞われた。そのため明暦元年(1655)再度現在の地に遷座された。



**6 釜ヶ洞北公園** 昭和59年(1984)~平成21年(2009)の25年かけて行われた吉根特定土地区画整理事業の一環で作られた公園・緑地の一つ。北西を向いた斜面の標高50mの地点にあり、庄内川を見下ろすことができる大変見晴らしの良い公園である。



**7 志段味カルタ** 平成22年度守山区「まちづくり」事業として、志段味の魅力や歴史を語り伝え残していくため、絵タイル製いろはカルタを志段味中学校生徒を中心に地域の皆様のご協力を得て作製し、吉根から志段味支所まで約3kmの「自転車歩行者専用道路」のベンチに設置した。



**8 観音寺** 山号:興福山、宗派:曹洞宗、本尊:十一面観世音菩薩。創建は460余年前。幾多の洪水により移転を余儀なくされながらも里人と共に歩み、里人の心の拠り所として長い間強い絆で結ばれてきた寺院である。



**9 吉根橋** 大正3年(1914)最初の橋が架けられたが、それまでは渡し船であった。最初の橋は冬の間に架け、夏は取り外す橋であった。大正15年(1926)に一年中渡れる橋になったが、昭和35年(1960)にコンクリートの橋になるまでに、洪水で3度も流された。



**10 神明社** 江戸時代中頃に遷座された地域の氏神様。境内とその周辺は戦国時代の吉根城跡で、神社右側には「山の神」が祀られている。左側には水神碑と、明治時代に村民が水不足の解消のため、私費を出し合い神社下に隧道を掘削し導水した経緯が記された碑がある。




# 守山探検隊まちあるきマップ

## 吉根(きっこ)散策コース ~龍泉寺街道界隈の昔と今~

守山区では、区民一人ひとりが自ら区の魅力を再発見し、それを区の内外に発信する目的で、平成11年を「探検元年」と位置づけ、区民を中心とした「守山探検隊」を結成しました。  
平成19年度からは、一般公募により集まった「守山探検隊スタッフ」および区役所による実行委員会形式で、まちあるきイベントやマップ制作・発行を行っていました。(現在は活動終了)  
このマップは、平成27年1月7日に実施した「まちあるきイベント」で歩いたコースをまとめたものです。



大変見晴らしの良い公園です!



尾張四観音の一つ龍泉寺へ通じる赤い橋!

**【問合】** 守山区役所地域力推進課  
〒463-8510 名古屋市守山区小幡一丁目3番1号  
TEL:052-796-4524 FAX:052-796-4508  
E-mail : a7964522@moriyama.city.nagoya.lg.jp


